

平成 29 年度 重症心身障害病棟 クリスマス会

♪ジングルベル ジングルベル 鈴が鳴る♪

12月14日クリスマスソングと共に療育訓練室にて平成29年度重症心身障害病棟クリスマス会が開催されました。利用者、家族、ボランティア、職員が1年の締めくくりの大イベントを楽しみにしていました。ただ1つ残念なことは、風邪予防のため合同で行うことができなかったことです。

はじめに、作新大学女子短期大学、ハンドベル部のみなさんによるハンドベルの演奏です。クリスマスにぴったりの素敵な音色に皆癒されました。また、利用者や家族も一緒にベルを演奏することができ、みな喜んでいました。昼食は栄養管理室の協力によりチキンのミートローフ風、コールスローサラダ、チョコレートケーキ等クリスマスらしいメニューとなりました。

美味しい昼食の後は、病棟の出し物です。北1病棟はみんなが主役！衣装をそろえ、参加者全員で「赤鼻のトナカイ」の合奏を行いました。練習は本番前の1回のみでしたが、素晴らしい演奏となりました。続いて、家族の会より「わたしたちからの贈り物」ということで、利用者、家族の皆さんから職員に日頃の感謝を込めて、サルビアの花束のプレゼントがありました。ひとりひとりの気持ちが伝わり、温かい気持ちに包まれました。最後に、サンタとトナカイから利用者へクリスマスプレゼントが渡され、皆が笑顔になった頃、会は終了となりました。

今年もいろいろありましたが、皆様のご協力により無事に年の瀬を迎える事ができました。どうもありがとうございました。また、来年も元気に楽しく笑顔あふれる活動を行っていきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

療育指導室 保育士 出井美雪

